



平成18年6月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結） 平成17年11月9日

上場会社名 株式会社ブロードバンドタワー 上場取引所 大証ヘラクレス
 (URL <http://www.bbtower.co.jp/>) (コード番号: 3776 G)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 大和田 廣樹 (TEL:(03)5573-8181)
 責任者役職・氏名 取締役 経営企画室 室長 佐藤 康夫

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成18年6月期第1四半期の財務・業績概況（平成17年7月1日～平成17年9月30日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年6月期第1四半期	1,495	180	164	166
17年6月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年6月期	4,860	627	607	613

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年6月期第1四半期	9,106 20	8,630 79
17年6月期第1四半期	- -	- -
(参考)17年6月期	36,800 81	- -

- (注) 1. 平成17年6月期第3四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成17年6月期第1四半期の経営成績の進捗状況及び対平成17年6月期第1四半期比増減率の記載を省略しております。
 2. 平成17年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
 3. 期中平均株式数 平成18年6月期第1四半期 18,332株 平成17年6月期 16,670株

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成17年7月1日～平成17年9月30日)のわが国の経済は、海外経済が米国、東アジアを中心に拡大を続けるもとで輸出が増加しており、企業収益が高水準で改善し、これを背景にした設備投資が堅調に推移しております。また、雇用の回復、所得の増加にともなう個人消費の緩やかな増加傾向がみられるなど、わが国の景気は緩やかな回復を続けております。

当社の属するインターネット業界におきましても、ブロードバンド化によるインターネットの普及が引き続き拡大基調にあり、日本のインターネット利用人口は約8,000万人となり、そのうちインターネット利用世帯に占めるブロードバンド利用世帯は60%を超える状況となっております(総務省平成17年版情報通信白書)。こうしたブロードバンド環境の普及により、インターネットの利用目的も情報収集のみならず、様々なコミュニケーションや音楽、映像などのエンターテインメントの視聴など、幅広いサービスの活用が進んでおります。

このような経営環境の中で、当第1四半期における当社の事業活動といたしまして、データセンター事業においては、引き続きブロードバンド化による事業拡大を進める大口顧客への積極的な販売活動を進めてまいりました。また、そうした需要に対応するために、当社の第三サイトを開設しデータセンターの拡張を実施いたしました。一方、ブロードバンド配信事業においては、当社のネットワークインフラを最大限に活用し、ストリーミングやダウンロードといった配信サービスの拡充ならびにコンテンツサービスの中心として映像作品の企画制作に努めてまいりました。売上高を事業別に見ますと、データセンター事業においては1,371百万円、ブロードバンド配信事業においては124百万円でありました。上記の結果、当第1四半期における売上高は1,495百万円、第1四半期純利益は166百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
18年6月期第1四半期	5,541	4,848	87.5	252,126
17年6月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年6月期	3,312	2,266	68.4	135,465

(注) 1. 平成17年6月期第3四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成17年6月期第1四半期の財政状態の変動状況の記載を省略しております。

2. 期末発行済株式数 平成18年6月期第1四半期 19,229株 平成17年6月期 16,729株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
18年6月期第1四半期	6	424	2,122	1,919
17年6月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年6月期	813	504	227	215

(注) 平成17年6月期第3四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成17年6月期第1四半期のキャッシュ・フローの状況の記載を省略しております。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

(資産の部)

当第1四半期末における資産合計は、5,541百万円となり、前事業年度末と比較して2,229百万円の増加となりました。これは主に、平成17年8月に大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場し増資資金が入ったことにより、現金及び預金が増加したことが要因となっております。

(負債の部)

当第1四半期末における負債合計は、693百万円となり、前事業年度末と比較して352百万円の減少となりました。これは主に、借入金の返済を行ったことによるものであります。

(資本の部)

当第1四半期末における資本合計は、4,848百万円となり、前事業年度末と比較して2,581百万円の増加となりました。これは主に、平成17年8月の公募増資により、資本金及び資本準備金が増加したことによるものであります。

なお、当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間において営業活動により獲得した資金は6百万円となりました。これは主に、税引前第1四半期純利益が166百万円あったものの、売上債権の増加額144百万円及び法人税等の支払額14百万円があったことが要因となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間において投資活動により使用した資金は424百万円となりました。これは主に、データセンター増床のための有形固定資産の取得による支出128百万円に加え、子会社設立のための関係会社株式の取得による支出が145百万円、また、本社移転予定の新社屋に対する敷金の差入による支出124百万円が要因となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間において財務活動により獲得した資金は2,122百万円となりました。これは主に、借入金の返済による支出が200百万円あったものの、平成17年8月の公募増資により2,402百万円の収入があったことが要因となっております。

3 平成18年6月期の業績予想(平成17年7月1日～平成18年6月30日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	3,126	254	366	3,806 75
通期	6,560	618	700	7,288 48

(注) 期末発行済株式数は、平成17年9月30日現在の19,229株について平成17年11月18日付けの株式分割(1:5)を勘案した株式数96,145株を用いております。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期会計期間の業績は、データセンター事業において大口顧客の拡張が前倒しで実施されたことや、設備関連の原価が抑えられたことなどにより、売上高、営業利益ともに業績予測を上回る水準となりました。このような結果から通期につきましても、引き続きこの水準を維持するよう積極的な営業活動を展開してまいり所存であり、売上、利益ともに順調に推移すると考えております。尚、平成17年8月24日に公表しました業績予想に変更はございません。

(注) 上記業績予想につきましては、現在当社が入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記の予想数値とは異なる場合があります。

以 上

(添付資料)

(1) 第1四半期貸借対照表

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年6月30日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金		1,919,711		215,763		
2 売掛金		753,062		608,639		
3 たな卸資産		-		731		
4 その他		259,595		238,343		
貸倒引当金		554		2,559		
流動資産合計			2,931,815	52.9	1,060,918	32.0
固定資産						
1 有形固定資産	1					
(1) 建物	2	1,335,132		1,337,969		
(2) 機械及び装置		421,114		437,230		
(3) 工具器具備品	2	434,765		405,541		
有形固定資産合計		2,191,012		2,180,742		
2 無形固定資産		20,274		21,617		
3 投資その他の資産		398,765		49,514		
固定資産合計			2,610,052	47.1	2,251,874	68.0
資産合計			5,541,868	100.0	3,312,792	100.0

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間末 (平成17年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年6月30日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
流動負債						
1		311,861		294,402		
2		-		100,000		
3		-		100,000		
4	2	250,893		365,820		
5	3	130,968		186,362		
			693,723	12.5	1,046,585	31.6
			693,723	12.5	1,046,585	31.6
(資本の部)						
資本金						
			2,215,905	40.0	1,206,530	36.4
資本剰余金						
1		2,199,198		793,573		
			2,199,198	39.7	793,573	24.0
利益剰余金						
1		433,040		266,103		
			433,040	7.8	266,103	8.0
			4,848,144	87.5	2,266,206	68.4
			5,541,868	100.0	3,312,792	100.0

(2) 第1四半期損益計算書

区分	注記 番号	当第1四半期会計期間 (自平成17年7月1日 至平成17年9月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自平成16年7月1日 至平成17年6月30日)		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
売上高			1,495,895	100.0	4,860,823	100.0
売上原価			1,133,997	75.8	3,698,950	76.1
売上総利益			361,897	24.2	1,161,873	23.9
販売費及び一般管理費			181,681	12.2	534,125	11.0
営業利益			180,216	12.0	627,748	12.9
営業外収益			472	0.0	648	0.0
営業外費用	1		15,756	1.0	20,947	0.4
経常利益			164,932	11.0	607,448	12.5
特別利益			2,005	0.2	25,802	0.5
特別損失			-		51,781	1.0
税引前第1四半期(当期) 純利益			166,937	11.2	581,470	12.0
法人税、住民税 及び事業税		0			1,633	
法人税等調整額		-		0.0	33,626	0.6
第1四半期(当期)純利益			166,937	11.2	613,463	12.6
前期繰越利益又は 前期繰越損失()			266,103		347,359	
第1四半期(当期)未処分 利益			433,040		266,103	

(3) 第1四半期キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期会計期間 (自平成17年7月1日 至平成17年9月30日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自平成16年7月1日 至平成17年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税引前第1四半期(当期)純利益	166,937	581,470
2 減価償却費	84,791	322,177
3 貸倒引当金の減少額	2,005	25,802
4 受取利息及び受取配当金	2	3
5 支払利息	2,134	17,461
6 新株発行費	12,942	3,260
7 固定資産除却損	-	43,931
8 投資有価証券評価損	-	3,950
9 関係会社株式評価損	-	3,900
10 売上債権の増加額	144,422	151,561
11 仕入債務の増加額	17,459	111,115
12 前受金の減少額	23,638	100,380
13 その他	91,168	21,884
小計	23,026	831,403
14 利息及び配当金の受取額	2	3
15 利息の支払額	2,134	16,551
16 法人税等の支払額	14,653	1,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,240	813,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	128,661	484,973
2 投資有価証券の取得による支出	15,000	2,000
3 関係会社株式の取得による支出	145,000	-
4 敷金の差入による支出	124,503	-
5 その他	11,201	17,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	424,366	504,008
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増減	200,000	100,000
2 割賦購入未払金の返済による支出	79,983	313,792
3 長期借入金の返済による支出	-	100,000
4 株式の発行による収入	2,402,057	85,899
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,122,074	227,893
現金及び現金同等物の増加額	1,703,948	81,591
現金及び現金同等物の期首残高	215,763	134,171
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	1,919,711	215,763

	当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)
6 その他第1四半期財務諸表 (財務諸表)作成のための基 本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式 によっております。 (2) 任意組合に関する会計処理 組合の最近の事業報告書又の財産 及び損益の状況に基づいて、組合の 資産・負債・収益・費用を当社の持 分割合に応じて計上しております。	(1) 消費税等の会計処理 同左 (2) 任意組合に関する会計処理 同左

会計処理の変更

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)
(固定資産の減損に係る会計基準) 当第1四半期会計期間から「固定資産の減損に係る会 計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関 する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企 業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適 用指針第6号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。	

追加情報

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)
	「地方税法等の一部を改正する法律」(平成15年法律 第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月 1日以後に開始する事業年度より外形標準課税制度が導 入されたことに伴い、当期から「法人事業税における外 形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上 の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割及 び資本割については、販売費及び一般管理費に計上して おります。 この結果、販売費及び一般管理費が13,020千円増加 し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益が、 13,020千円減少しております。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

当第1四半期会計期間末 (平成17年9月30日)	前事業年度末 (平成17年6月30日)
1 有形固定資産の減価償却累計額 1,146,440千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 1,062,992千円
2 割賦契約により所有権が売主に留保された固定資産	2 割賦契約により所有権が売主に留保された固定資産
(1) データセンターファシリティ設備及び電力設備並びにその周辺機器の一部について、割賦払いの方法で購入しているため、所有権が売主に留保されております。その帳簿価額の内訳は次のとおりであります。	(1) データセンターファシリティ設備及び電力設備並びにその周辺機器の一部について、割賦払いの方法で購入しているため、所有権が売主に留保されております。その帳簿価額の内訳は次のとおりであります。
建物 734,937 千円	建物 766,959 千円
工具器具備品 110,388 千円	工具器具備品 112,877 千円
計 845,326 千円	計 879,836 千円
(2) 上記に対応する債務	(2) 上記に対応する債務
設備投資未払金 175,204 千円	設備投資未払金 255,188 千円
3 消費税等の取扱い	3
仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債のその他として表示しております。	

(四半期損益計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)
1 営業外費用の主要項目	1 営業外費用の主要項目
支払利息 2,134 千円	支払利息 17,461 千円
2 減価償却実施額	2 減価償却実施額
有形固定資産 83,447 千円	有形固定資産 317,914 千円
無形固定資産 1,343 千円	無形固定資産 4,263 千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)
現金及び現金同等物の第1四半期末残高と第1四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 1,919,711 千円	現金及び預金 215,763 千円
現金及び現金同等物 1,919,711 千円	現金及び現金同等物 215,763 千円

(リース取引関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)				前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)		
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額				リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額		
	機械及び装置	工具器具備品	合計		工具器具備品	合計
取得価額相当額	56,948千円	29,478千円	86,427千円	取得価額相当額	17,439千円	17,439千円
減価償却累計額相当額	2,372千円	11,296千円	13,669千円	減価償却累計額相当額	10,020千円	10,020千円
第1四半期末残高相当額	54,575千円	18,182千円	72,758千円	期末残高相当額	7,418千円	7,418千円
(2)未経過リース料第1四半期末残高相当額				(2)未経過リース料期末残高相当額		
1年以内				1年以内		
1年超				1年超		
合計				合計		
(3)支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額				(3)支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額		
支払リース料				支払リース料		
減価償却費相当額				減価償却費相当額		
支払利息相当額				支払利息相当額		
(4)減価償却費相当額の算定方法				(4)減価償却費相当額の算定方法		
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。				同左		
(5)利息相当額の算定方法				(5)利息相当額の算定方法		
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。				同左		

(有価証券関係)

時価評価されていない主な有価証券

区分	当第1四半期会計期間末 (平成17年9月30日)	前事業年度末 (平成17年6月30日)
	第1四半期貸借対照表計上額 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)
(1) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	17,000	2,000
(2) 関連会社株式 関連会社株式	145,000	-
計	162,000	2,000

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期会計期間末(平成17年9月30日)

当社は、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので、該当事項はありません。

前事業年度末(平成17年6月30日)

当社は、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第1四半期会計期間(自平成17年7月1日至平成17年9月30日)

利益基準及び利益剰余金基準からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

前事業年度(自平成16年7月1日至平成17年6月30日)

利益基準及び利益剰余金基準からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

当第 1 四半期会計期間 (自 平成17年 7 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)		前事業年度 (自 平成16年 7 月 1 日 至 平成17年 6 月30日)	
1 株当たり純資産額	252,126円69銭	1 株当たり純資産額	135,465円77銭
1 株当たり第 1 四半期純利益	9,106円20銭	1 株当たり当期純利益	36,800円81銭
潜在株式調整後 1 株当たり 第 1 四半期純利益	8,630円79銭	なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式が非上場・非登録であり、期中平均株価の算出が困難であるため記載しておりません。	

(注) 1 株当たり第 1 四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり第 1 四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第 1 四半期会計期間 自 平成17年 7 月 1 日 至 平成17年 9 月30日	前事業年度 自 平成16年 7 月 1 日 至 平成17年 6 月30日
1 株当たり第 1 四半期(当期)純利益		
第 1 四半期(当期)純利益(千円)	166,937	613,463
普通株式に係る第 1 四半期(当期)純利益(千円)	166,937	613,463
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式の期中平均株式数(株)	18,332	16,670
潜在株式調整後 1 株当たり第 1 四半期(当期) 純利益		
第 1 四半期(当期)純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	1,010	-
(うち新株予約権(株))	(1,010)	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり第 1 四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	-	第 1 回新株予約権(新株予約権の数818個)、第 2 回新株予約権(新株予約権の数148個)、第 3 回新株予約権(新株予約権の数96個)及び第 4 回新株予約権(新株予約権の数 8 個)。

(重要な後発事象)

<p>当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)</p>																												
<p>1 子会社の設立</p> <p>当社は、平成17年8月24日開催の取締役会決議に基づき、平成17年10月3日に子会社を設立いたしました。会社の概要は以下の通りであります。</p> <table border="1" data-bbox="220 497 788 900"> <tr> <td>(1)商号</td> <td>株式会社ピーピーエフ</td> </tr> <tr> <td>(2)代表者名</td> <td>代表取締役社長 田村 淳</td> </tr> <tr> <td>(3)本店所在地</td> <td>東京都港区赤坂四丁目2番6号</td> </tr> <tr> <td>(4)事業内容</td> <td>ファッションECサイトの運営</td> </tr> <tr> <td>(5)決算期</td> <td>6月末日</td> </tr> <tr> <td>(6)資本金</td> <td>150,000千円</td> </tr> <tr> <td>(7)株主構成</td> <td>株式会社ブロードバンドタワー(96.67%) 有限会社アガリデザイン(3.33%)</td> </tr> </table>	(1)商号	株式会社ピーピーエフ	(2)代表者名	代表取締役社長 田村 淳	(3)本店所在地	東京都港区赤坂四丁目2番6号	(4)事業内容	ファッションECサイトの運営	(5)決算期	6月末日	(6)資本金	150,000千円	(7)株主構成	株式会社ブロードバンドタワー(96.67%) 有限会社アガリデザイン(3.33%)	<p>1 データセンター障害発生</p> <p>平成17年7月14日、当社データセンター内（第一サイト）において、UPS（無停電電源装置）の故障により、データセンターフロア内に供給される電力に230msec（約4分の1秒）の瞬断が発生する障害がありました。この障害により、一部の当社顧客のサーバ等に影響が発生した事実があります。これにより、当社の業績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>2 公募新株式発行</p> <p>当社は、平成17年8月3日に大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット - 「ヘラクレス」市場に上場いたしました。</p> <p>上場に際して、平成17年6月30日及び平成17年7月13日開催の取締役会決議に基づき、平成17年8月2日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式）により、新株式を次のとおり発行いたしました。</p> <p>この結果、資本金は2,215,905千円、発行済株式数は19,229株となりました。</p> <table border="1" data-bbox="849 1084 1412 1563"> <tr> <td>(1)発行新株式数</td> <td>普通株式 2,500株</td> </tr> <tr> <td>(2)発行価格</td> <td>1,050,000円</td> </tr> <tr> <td>(3)引受価額</td> <td>966,000円</td> </tr> <tr> <td>(4)発行価額</td> <td>807,500円</td> </tr> <tr> <td>(5)資本組入額</td> <td>403,750円</td> </tr> <tr> <td>(6)新株の配当起算日</td> <td>平成17年7月1日</td> </tr> <tr> <td>(7)資金の用途</td> <td>手取金については、2,191,000千円を平成17年7月以降発生する設備投資に充当し、200,000千円を借入金の返済に充当する予定であります。</td> </tr> </table>	(1)発行新株式数	普通株式 2,500株	(2)発行価格	1,050,000円	(3)引受価額	966,000円	(4)発行価額	807,500円	(5)資本組入額	403,750円	(6)新株の配当起算日	平成17年7月1日	(7)資金の用途	手取金については、2,191,000千円を平成17年7月以降発生する設備投資に充当し、200,000千円を借入金の返済に充当する予定であります。
(1)商号	株式会社ピーピーエフ																												
(2)代表者名	代表取締役社長 田村 淳																												
(3)本店所在地	東京都港区赤坂四丁目2番6号																												
(4)事業内容	ファッションECサイトの運営																												
(5)決算期	6月末日																												
(6)資本金	150,000千円																												
(7)株主構成	株式会社ブロードバンドタワー(96.67%) 有限会社アガリデザイン(3.33%)																												
(1)発行新株式数	普通株式 2,500株																												
(2)発行価格	1,050,000円																												
(3)引受価額	966,000円																												
(4)発行価額	807,500円																												
(5)資本組入額	403,750円																												
(6)新株の配当起算日	平成17年7月1日																												
(7)資金の用途	手取金については、2,191,000千円を平成17年7月以降発生する設備投資に充当し、200,000千円を借入金の返済に充当する予定であります。																												

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)																
	<p>3 子会社の設立</p> <p>当社は、平成17年8月24日開催の取締役会において、下記の要領による子会社設立を決議しました。</p> <p>(1) 子会社の概要</p> <table border="1" data-bbox="847 439 1414 882"> <tr> <td>商号</td> <td>株式会社ピーピーエフ</td> </tr> <tr> <td>代表者名</td> <td>代表取締役社長 田村 淳</td> </tr> <tr> <td>本店所在地</td> <td>東京都中央区日本橋本石町三丁目2番2号</td> </tr> <tr> <td>設立時期</td> <td>平成17年10月初旬(予定)</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>ファッションECサイトの運営</td> </tr> <tr> <td>決算期</td> <td>6月末日</td> </tr> <tr> <td>資本金</td> <td>150,000千円</td> </tr> <tr> <td>株主構成</td> <td>株式会社ブロードバンドタワー (96.67%) 有限会社アガリデザイン (3.33%)</td> </tr> </table> <p>(2) 設立理由</p> <p>当社は、インターネット環境を支えるデータセンターをベースとして、情報発信インフラの提供からコンテンツの企画、制作に至るまでの一連のブロードバンドビジネスをトータルにサポートする事業を展開しております。また、新たな事業収益を確保するため、ブロードバンドビジネスに関して保有するさまざまなノウハウを最大限に活用できるビジネスを模索し、積極的に事業ドメイン拡大しております。</p> <p>今回進出するファッション分野は、ブロードバンド環境を利用することにより、素材感やデザイン表現を細部にわたるまでユーザーに伝えることが可能で、従来のECサイトと差別化ができること、当社が既に展開している映像、音楽分野と極めて近く、相乗的な効果を見込めることなどから、有望なビジネス分野であると判断し、子会社を設立し新規事業を展開することを決定しました。</p> <p>4 株式分割</p> <p>当社は、平成17年9月9日開催の取締役会において、下記のとおり株式の分割(無償交付)を行うことを決議いたしました。</p> <p>(1) 株式分割の目的</p> <p>当社株式の1株当たりの投資金額を引き下げ、株式の流動性を高めるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的として実施するものであります。</p> <p>(2) 株式分割の概要</p> <p>分割の方法</p> <p>平成17年11月18日付をもって平成17年9月30日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主並びに端株原簿に記載または記録された端株主の所有株式数または端株数を、1株につき5株</p>	商号	株式会社ピーピーエフ	代表者名	代表取締役社長 田村 淳	本店所在地	東京都中央区日本橋本石町三丁目2番2号	設立時期	平成17年10月初旬(予定)	事業内容	ファッションECサイトの運営	決算期	6月末日	資本金	150,000千円	株主構成	株式会社ブロードバンドタワー (96.67%) 有限会社アガリデザイン (3.33%)
商号	株式会社ピーピーエフ																
代表者名	代表取締役社長 田村 淳																
本店所在地	東京都中央区日本橋本石町三丁目2番2号																
設立時期	平成17年10月初旬(予定)																
事業内容	ファッションECサイトの運営																
決算期	6月末日																
資本金	150,000千円																
株主構成	株式会社ブロードバンドタワー (96.67%) 有限会社アガリデザイン (3.33%)																

当第1四半期会計期間 (自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)								
	<p>の割合をもって分割いたします。</p> <p>分割により増加する株式の種類及び数 普通株式 76,916株 配当起算日 平成17年7月1日</p> <p>なお、前期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ以下のとおりであります。</p> <table border="1" data-bbox="810 528 1414 1048"> <thead> <tr> <th data-bbox="810 528 1110 622"> 第5期 (自 平成15年7月1日 至 平成16年6月30日) </th> <th data-bbox="1110 528 1414 622"> 第6期 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日) </th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="810 622 1110 694"> 1株当たり純資産額 19,374円06銭 </td> <td data-bbox="1110 622 1414 694"> 1株当たり純資産額 27,093円15銭 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="810 694 1110 766"> 1株当たり当期純利益 3,834円76銭 </td> <td data-bbox="1110 694 1414 766"> 1株当たり当期純利益 7,360円16銭 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="810 766 1110 1048"> なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 </td> <td data-bbox="1110 766 1414 1048"> なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式が非上場であり、期中平均株価の算出が困難であるため記載しておりません。 </td> </tr> </tbody> </table>	第5期 (自 平成15年7月1日 至 平成16年6月30日)	第6期 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)	1株当たり純資産額 19,374円06銭	1株当たり純資産額 27,093円15銭	1株当たり当期純利益 3,834円76銭	1株当たり当期純利益 7,360円16銭	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式が非上場であり、期中平均株価の算出が困難であるため記載しておりません。
第5期 (自 平成15年7月1日 至 平成16年6月30日)	第6期 (自 平成16年7月1日 至 平成17年6月30日)								
1株当たり純資産額 19,374円06銭	1株当たり純資産額 27,093円15銭								
1株当たり当期純利益 3,834円76銭	1株当たり当期純利益 7,360円16銭								
なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式が非上場であり、期中平均株価の算出が困難であるため記載しておりません。								

(4) その他

該当事項はありません。